

(一般質問)

質問日	令和6年3月11日(月)		質問方式	分割方式			
質問順位	3	会派名	自由民主党浜松	議席番号	18	氏名	久米 丈二
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
1 本市の農業振興について	<p>令和5年度の統一地方選挙において、中野市長が当選し、早1年が経過しようとしている。</p> <p>この1年の間に、豪雨、台風災害やロシアのウクライナ侵攻などによるエネルギー価格の高騰、その影響による各種資材、肥料、飼料価格の高騰など、本市の農業は大きな打撃を受けた。</p> <p>それに対し、素早く対応したことに感謝し、安心しているものの、この先どんな事態が起きるか不透明である。</p> <p>また、浜松を元気にするには、中心部はもとより中山間部や周辺地域も元気にしていかなければならない。</p> <p>そこで、中野市長は本市の安定した農業発展のため、どのような考えを持っているか伺う。</p>						中野市長
2 本市の農業施策について	<p>本市の農業振興ビジョンは平成31年に策定され5年がたち、令和7年に改訂される予定である。</p> <p>この間、様々な取り組みがなされて、もうかる農業の実現に向けての提案がなされてきた。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 今までの5年間で取り組んできた農業振興ビジョンの成果について伺う。</p> <p>(2) 来年度の農業振興ビジョンの改訂に向けた取り組み状況について伺う。</p>						清水農林水産 担当部長
3 地域計画の策定状況と、本市の耕作放棄地対策について	<p>令和5年4月1日の改正農業経営基盤強化促進法の施行により、令和6年度末までに人・農地プランの代わりに地域計画を策定することとなっている。</p> <p>地域計画においては、地域の農業関係者の話し合いにより、地域農業の将来の在り方や農地利用の目指すべき形(将来像)を策定し、農地中間管理事業の活用などにより、地域内の農地の集積・集約化を進めるといふものと認識しているが、農地の利用を考える際には集積・集約化のみではなく、耕作放棄地の解消の対策も必要である。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 本市の地域計画の策定状況は、どのようになっているのか伺う。</p> <p>(2) 本市の耕作放棄地の現状と対策、その成果はどのようになっているのか伺う。また、今後の地域計画との関連性はどのようになっているのか伺う。</p>						清水農林水産 担当部長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
4 親元就農対策について	<p>本市の農業経営体の推移を見てみると、平成25年度末の認定農業者経営体は1129経営体で、10年後の令和4年度末は1063経営体となっており、10年間で66経営体が減少している。</p> <p>現在の担い手の状況は高齢化が進み、今後さらに後継者不足となることが懸念される。</p> <p>その課題解決の一つとして、事業継承前に親元で農業技術研修を行う後継者に対する親元就農支援が効果的であると考えます。</p> <p>そこで、国が行っている農業担い手支援を踏まえて、本市独自の親元就農支援は必要であると考えることから、本市独自の親元就農対策の考えについて伺う。</p>	清水農林水産担当部長
5 畜産農家の臭気・衛生害虫対策について	<p>畜産農家にとって、宅地との混住化等畜産環境をめぐる情勢は厳しいものがある。</p> <p>特に畜産排泄物の管理・処理過程で発生する臭気や害虫問題は、解決をしていかなければならない重要課題であると考えます。</p> <p>そこで、本市の畜産農家の臭気対策や衛生害虫対策について伺う。</p>	清水農林水産担当部長
6 浜松湖西豊橋道路の進捗について	<p>現在予定されている浜松湖西豊橋道路は、東名高速道路三ヶ日JCTと三河港を結ぶ、物流の効率化、広域防災、観光エリア間の連結性、速達性向上に資する重要な道路である。地元としては、特産物の三ヶ日ミカンの全国への早期安定搬送、また、観光事業等多くの事柄が期待できる。</p> <p>そこで、現在の進捗状況と今後の展開について伺う。</p>	伏木土木部長
7 浜名湖周遊自転車道の整備について	<p>現在、三ヶ日支所前から自転車歩行者専用道が途切れているため、大崎西部、下尾奈、上尾奈、鶴代、本坂、日比沢地区の中学生約80人は、国道301号、362号の朝夕の混雑の中を通学しており、大変危険である。保護者や地元より、三ヶ日支所南から自転車道を西に向かって約180メートル延長し、安全に通学できる区間を再整備してほしいとの声があるが、それに対する考えを伺う。</p> <p>また、本坂地区の国道362号、尾奈地区の国道301号の通学路の安全対策をどのように考えているか伺う。</p>	伏木土木部長
8 緑化対策と緑を守る取り組みについて	<p>本市の公園、緑地帯、街路樹、また、県立森林公園の森、県管理の施設内の樹木等を見てみると、松枯れが点在している。</p> <p>三方原防風林や舞阪町民の森、姫街道や東海道の松並木などは、対策がなされているように思われるが、その他は未だ枯れたまま残っているように見受けられる。</p>	

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
<p>9 都市計画公園の整備について</p>	<p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 三方原防風林や舞阪町民の森の松くい虫対策はどうなっているのか伺う。</p> <p>(2) 姫街道や東海道の松並木の松くい虫予防対策などは、どのような対策を取っているのか伺う。</p> <p>(3) 本市の公園内の松くい虫対策はどうなっているのか伺う。</p> <p>本市の公園整備に関しては、浜松市都市計画公園の見直し方針と整備の優先順位付け方針のうち、整備の優先順位付け方針に基づいて、事業着手時期を示した浜松市都市計画公園整備プログラムを策定した。その後、都市計画マスタープラン等の更新があり、本整備プログラムは策定からおおむね6年が経過したため、新たに生じた課題や社会経済情勢の変化に対応できるよう、事業着手時期等を更新したとのことである。</p> <p>本市において市街地の公園は、市民の憩いの場として重要な施設であるとともに重要な観光施設でもある。</p> <p>そこで、以下について伺う。</p> <p>(1) 整備プログラムの現状の進捗状況と今後の展開について伺う。</p> <p>(2) 整備プログラムの運用にあたって、市民よりどのような意見や要望が出ているのか。また、それに対してどのように対応しているのか伺う。</p> <p>(3) 5大基幹公園である浜松城公園の整備計画について伺う。</p>	<p>清水農林水産 担当部長</p> <p>伏木土木部長</p> <p>中村花みどり 担当部長</p> <p>中村花みどり 担当部長</p>